



株式会社 JR東日本建築設計



株式会社JR東日本建築設計

〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-1-5

JR南新宿ビル9階・13階・14階

<http://www.jred.co.jp/>



DRAW

ひとりの

夢中が

街をつくる。

YOUR

JR East Design Corporation

RECRUITING BOOK

LINE

ひとりの夢中が街をつくる。

あらゆる人が快適に利用できる駅。
新たな価値を生み出すオフィスビル。
余暇にうるおいを与えるホテルや文化・商業施設。
駅を中心とした新たな光景が広がる街。

利用する人々に想いを馳せながら、
普段の日常を、より便利に、より快適に、より安全に。
そして、より愛される未来を描く。
それが、私たちJR東日本建築設計（JRE設計）です。

ここにいる一人ひとりの熱意が、
一つひとつカタチとなっていく。
そして、まだない景色をつくりだす。

さあ、あなたは、どのような未来を描きますか。

OUR FIELD_01

大規模開発

首都圏や地方都市のターミナル駅を中心とした開発。ホテルやオフィス、商業施設などの多用途にまたがる面的な複合開発の設計を行っています。



OUR FIELD_02

駅舎

地方の小規模駅舎、新幹線駅舎、ターミナル駅舎、複合駅舎など、規模や形態が多様な駅舎の設計を行っています。また、車両センターや変電所など駅舎に付帯する関連施設の設計にも携わっています。



OUR FIELD_03

オフィス・庁舎

オフィスや鉄道に関連する事務所、地方の庁舎の設計など、ワークスペースのデザインや設計を行っています。



OUR FIELD_05

文化・ホテル

博物館、歴史的建造物のリノベーションや、ギャラリーなどの文化施設、シティホテル、ラグジュアリーホテル、ライフスタイルホテルなど様々なタイプの宿泊施設の設計に関わっています。



OUR FIELD_04

商業

駅に接続する商業施設や高架下、駅のコナコースにあるエキナカなど、大規模から小規模まで多岐に渡る商空間を設計しています。





駅を中心とする新たな街の創生

OUR FIELD_01

大規模開発

ポテンシャルの高い都心の駅周辺は、時代とともに多様な機能が検討、要請されてきました。駅を中心としたネットワークの形成や、より利便性の高い空間を目指して大規模な開発計画が次々と生まれています。JRE設計は、JR東日本グループの一員として地域の発展に貢献すべく、鉄道の設計を通じて培われた知見と技術をもって、時代とともに変化し続ける新しい街づくりに、これからも挑戦していきます。



東京駅丸の内駅舎保存・復原



JR横浜タワー



品川開発プロジェクト



バスタ新宿・JR新宿ミライナタワー



地域の顔としての駅

OUR FIELD_02

駅舎

駅はJRE設計のコアとなる設計対象です。老若男女を問わず誰もが利用する駅は世の中で最も公共的な建築といえるでしょう。一言で駅といっても、一日に何万人もの人々が利用する大規模駅から地方の無人駅まで様々なタイプの駅があります。しかしすべての駅に共通するのは、その地域の顔となり利用される方々の生活の一部となる存在であるということです。JRE設計は、いつまでも地域に寄り添い愛される駅を目指します。



高輪ゲートウェイ駅



長野駅善光寺口開発



日立駅



仙台駅東口開発



街とつながるワークスペース

OUR FIELD_03

オフィス・庁舎

オフィスワーカーにとって駅につながるオフィスは利便性が高く、大きなメリットがありますが、街づくりにとっても重要な要素です。オフィスワーカーだけでなく、駅を利用されるお客さまのために、またその街のために、駅とオフィスの最もよい関係はどうあるべきかを考えぬくこと、実はこれは街の重要な公共施設である庁舎に対する考え方と同じです。JRE設計が提案する庁舎のベースには、駅の思想があります。



WATERS takeshiba



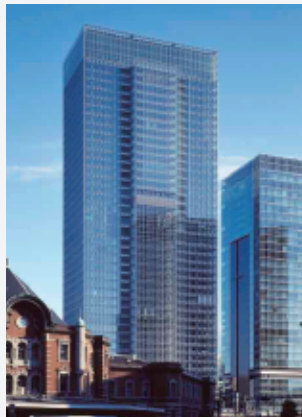
JR東日本横浜総合事務所



JR神田万世橋ビル



国見町役場庁舎



グラントウキョウ サウスタワー



街の賑わいを創出する商業建築

OUR FIELD_04

商業

JR東日本グループは、生活サービス事業も鉄道事業と同様に重要な事業活動としています。JRE設計は、駅という立地を最大限に生かすため、鉄道に関する設計技術と商業建築の専門知識を強みとしてクライアントをサポートしています。駅の立地は商業建築の最大の強みであり、地域で最大級のポテンシャルを持った駅ビルは、多くのお客さまに利用され、街の賑わいの創出・発展に貢献しています。



atré 恵比寿西館



渋谷スクランブルスクエア



NEWoMan SHINJUKU



PLAYatré TSUCHIURA



時間が交差する空間

OUR FIELD_05

文化・ホテル

歴史的な建造物の復原やコンバージョンに関わることは、JRE設計にとってチャレンジングな経験でした。その場の時間の記憶を今に留めつつ、これからも使用し続けていくことの意義の大きさに気づきます。また、駅に近接したホテルは、オン・オフの時間の流れを瞬時に切り替えてくれます。多くの人々が行き交う駅のすぐそばに、時間がゆっくりと流れる空間がある。これも駅の多様性の一面です。



鉄道博物館南館



港区立郷土歴史館等複合施設（ゆかしの杜）



秋田ノーザンゲートスクエア



mesm Tokyo, Autograph Collection



広がるデザインフィールド

OTHERS

JRE設計は、建築物に限らず、豪華列車に乗車する前のラウンジ、駅名標のデザインなども手掛けています。また、JR東日本グループ関連の案件以外にも、毎年コンペやプロポーザルに積極的に取り組み、駅舎や庁舎、ホテル等の設計を進めています。培ってきたノウハウを活かして、関東地方にとどまらず、北海道から九州まで様々な地域で、建物の設計やデザインを行っています。



TOKYO STATION GALLERY



リゾート新幹線「とれいゆ」



JR 釜石線 駅名標デザイン



南海電鉄 諏訪ノ森駅舎等コンペ（最優秀賞）

JOB

JRE設計には、様々な経歴をもつ個性的な社員が集まっており、部署や職種を越えて連携しながら多くのお客さまに愛される建物を目指して取り組んでいます。社員の成長に欠かせないのは人や仕事との関わりです。そのため、入社後は、本部間や各部署内でジョブローテーションを行います。それぞれの部門の特徴や仕事の進め方などを把握、吸収することで一人ひとりの成長につなげています。

flow

調査設計・基本計画

01

調査設計の企画・提案の深度化、平面図・立面図・断面図などの一般的な図面の作成、大まかな仕様の決定、建築物のイメージをクライアントと共有するためのパースの作成などを行います。基本設計段階において、意匠、構造、設備、電気の各部門が連携し、建物に必要となる大まかな与件を決定します。

実施設計

03

現場に足を運び、時には常駐して設計図の通りに施工が進んでいるかを確認します。施工会社との打ち合わせ、図面だけでは伝えきれない部分の説明や指示、建築主への引き渡しまでを担います。マテリアルの最終決定やモックアップの確認なども工事監理のフェーズで行います。

開発予定の敷地において、ボリュームスタディや用途構成のパターン検証を行い、イメージの作成、法的整理、工事費の算定などにより企画の実現化を目指した与件整理を担います。また、開発規模に応じた都市計画手法の検討など、基本設計の前段の整理を行います。

基本設計

02

基本設計で作成した一般図のほか、建物の建設に必要な建具図や矩計、展開図などを作り、施工会社に設計の意図を伝える詳細な図面を作成します。実際の建設コストの算出や、構造計算書、設備計算書などの詳細な書類の作成を必要に応じて行います。

工事監理

04

商業設計本部

大規模な商業施設開発から既存施設のリニューアルなどの意匠設計を担っています。施設に入居する店舗の設計監理や、駅部分と商業施設部分の調整業務なども行います。

プロジェクト開発本部

対象となる敷地において事業者が開発する可能性の是非を判断するために、調査・企画・提案を行い、設計初期段階の素案を整えます。開発規模が大きい案件においては都市計画に基づく提案を合わせて行います。

管理部門

建築設計本部

小規模から大規模駅舎の設計やホテル・事務所・寮・住宅などの一般建築の新築・改良のための意匠設計を行います。ビジュアルデザインやサインデザインも手掛けています。

構造部門

鉄道建築、商業、事務所など、多岐に渡る用途の構造設計を行います。

技術支援

AIや最新の設計ソフトなど新しい技術の検討、導入、技術教育、設計者サポートや、設計に必要とされる一般的な仕様などの整備、展開を行います。

設備部門

鉄道建築、商業、事務所など、多岐に渡る用途の給排水衛生設備、空調換気設備の設計を行います。

電気部門

鉄道建築、商業、事務所など、多岐に渡る用途の受変電設備、照明、電話、インターネット、監視カメラ、IoT設備など、電気と通信に関わる設備の設計を行います。

工事監理

営業

